

宮崎県の家きん農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (国内12例目)

【発生農場】

所在地：宮崎県川南町
飼養状況：肉用鶏
(約3.5万羽)

令和6年度秋以降の全国の
鳥インフルエンザ情報はこちら⇒
[https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/
tori/r6_hpai_kokunai.html](https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/r6_hpai_kokunai.html) (農林水産省HP)



【発生経緯】

- (1)12月2日(月曜日)、農場から死亡羽数の増加がみられる旨の通報を受けて、農場へ立入検査を実施
- (2)同日、鳥インフルエンザの簡易検査陽性が判明
- (3)12月3日(火曜日)、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認

引き続き飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします！

家畜の異常に気づいたら、すぐに家畜保健衛生所へ連絡してください！

★本巣市の事例については
11月22日(金)午前10時20分に防疫措置が完了しました

飼養衛生管理基準遵守状況の自己点検結果
12月3日までのご報告をお願いします！！



飛騨家畜保健衛生所(飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL:0577-33-1111(内線403) FAX:0577-32-9019

※閉庁時には案内メッセージに従って対応をお願いします。

飛騨家畜保健衛生所
家畜衛生情報はこちら↓

